

令和6年度 航空・宇宙分野 実施研修一覧（集合研修）

※タイトル（テーマ）・開催の有無・開催日等に変更となる場合があります。

(2024.11.12)

	タイトル（テーマ）	開催日時・会場	実施事業者	研修内容	対象者
1	製造業が理解しておくべき労働安全衛生のポイント 【開催終了】	7/19（金） 10:00～16:40 神戸商工会議所	(一社)安全診断技術者協会	今回の研修では、「人（Man）」「機械（Machine）」「管理・法律（Management）」にフォーカスを当て、それぞれの要因による災害を防ぐための具体策を学びます。 ・「安全とは」を考えます 安全衛生の考え方の推移／安全の起源は？／「フォーク脱着災害訴訟に見る安全とは」PL法と安衛法 ・製造業が押さえておくべき「労働安全衛生法」の基本条項を解説します ・「製造業が知っておくべき機械安全の基本」 H19年の「機械の包括的な安全基準に関する指針」の解説と、基本的な機械安全知識 機械のリスクアセスメントとは／スリーステップメソッドとは ・「労働災害の安全に迫る指差呼称の重要性」 人間はミスをする動物である／製造事業者の理解すべき確認行動／確認行動が事故を防ぐ	・管理者、監督者（職長） ・安全管理者、衛生管理者、安全衛生推進者 ・安全衛生スタッフ ・製造機械設備や運搬機械装置を使用する製造事業者向け
2	ヒューマンエラーの防ぎ方 【開催終了】	7/30（火） 10:00～17:00 神戸商工会議所	(有)大西マネジメント・ソリューション	ヒューマンエラーの防止に焦点をあて、発生の要因やその具体策を具体的な事例を交えて紹介します。 ・ヒューマンエラーとは ・人に起因するミスの割合 ・ヒューマンエラーの12の要因 ①プレッシャー ②警戒心の低下 ③知識の不足 ④作業の中断 ⑤チームワーク不足 ⑥疲労 ⑦資源の不備 ⑧自己主張の欠如 ⑨ストレス ⑩状況認識の不足 ⑪職場風土・習慣 ⑫コミュニケーションの不足 ・ヒューマンエラーの対策 ①やめる（なくす） ②出来ないようにする ③分かり易くする ④やり易くする ⑤知覚する ⑥認知・予測させる ⑦安全を優先させる ⑧能力を持たせる ⑨自分で気付かせる ⑩検出する ⑪備える など	・製造部門の中堅～若手社員 ・製造現場のリーダークラス ・製造部門管理者
3	若年者の人材育成～自己実現のためのキャリアパスと目標設定～ 【開催終了】	8/8（木） 10:00～16:00 神戸商工会議所	(株)エヌアイエスプラス	研修を通じて、職場での活力あるチーム作りに寄与し、自らがチームを動かしていくマネジメント方法を学びます。 1.キャリア自己分析（ワークショップ） （ア）自分自身の強みや弱み、興味関心、価値観などを客観的に分析し、自己の特性を理解するためのワークショップ 2.目標設定 （ア）目標設定の重要性と効果的な目標の特徴についての理解 （イ）SMART【Specific（具体的）、Measurable（測定可能）、Achievable（達成可能）、Relevant（関連性）、Time-bound（期限）】原則に基づいた目標の設定方法 3.目標設定と計画立案（ワークショップ） （ア）目標の設定と、それらの目標を達成するための段階的な行動計画の策定 4.チームワークと協働 （ア）コミュニケーションスキルを向上させ、自分自身を他者にアピールし、自己の価値を伝えるためのスキルや自己ブランディングの方法	・入社1～5年程度の一般社員 ・次世代リーダー候補
4	JISQ9100 規格解説及び内部監査員養成セミナー（2日間） 【開催終了】	8/22（木） 23（金） 9:30～16:30 神戸商工会議所	名古屋品証研(株)	JISQ9100の主要な要求事項を解説した後、内部監査員として必要な知識や内部監査の進め方等を解説し、適合性と有効性の監査の実践（ケーススタディーによるグループワーク）を通して実践方法全般について習得する。 【1日目：座学】 ・JISQ9100の主要な要求事項を解説する JISQ9100の概要と主要な要求事項（箇条8.運用、9.2内部監査等）のポイントを解説する ・内部監査の基礎知識全般を解説する 座学において、内部監査の概要及びその実践方法を解説した後、適合性の監査及び有効性の監査について解説する 【2日目：実践】	・内部監査員の任命のための必要な知識を学びたい方 ・内部監査員としての力量を維持・向上するために学びたい方 ・内部監査に関する業務を担当される方

				<ul style="list-style-type: none"> グループによるケーススタディとその結果発表を通して、適合性の監査と有効性の監査を実践する 内部監査の実践として、3～4人のグループに分かれ、適合性の監査と有効性の監査のケーススタディとその発表を体験する 質疑応答後、理解度テストを実施し、合格者に修了証を発行する 	
5	「なぜなぜ分析」研修 【開催終了】	9/11 (水) 10:00～16:30 神戸商業会議所	(株)クオリテム	<p>本研修は、(1) 講義で手法を知り、(2) 事例でさらに知識を深め、(3) 演習で具体的な実施方法を体得するという、3段階で学び、『なぜなぜ分析』の実践力を身に付けることができます。</p> <p>第1章：なぜ？「なぜなぜ分析」が必要か？</p> <p>1.1 従来からの再発防止策の問題点／1.2 「なぜなぜ分析」の狙い</p> <p>第2章：「なぜなぜ分析」はどうやって実施するのか？（「なぜなぜ分析」の手順）</p> <p>2.1 チャレンジャー号爆発事故概要／2.2 「なぜなぜ分析」手順／2.3 「なぜなぜ分析」実施ポイント</p> <p>第3章：「なぜなぜ分析」演習</p> <p>3.1 「なぜなぜ分析」演習要領／3.2 「なぜなぜ分析」演習課題“ホーン鳴らず”市場不具合／3.3 「なぜなぜ分析」演習手順</p> <p>第4章：まとめ</p> <p>4.1 「なぜなぜ分析」の狙い／4.2 「なぜなぜ分析」の“手順”とそのポイント／4.3 最後に</p>	<ul style="list-style-type: none"> 不適合・不具合に関する対応をされている方 品質管理、品質保証業務に従事されている方・従事する予定の方 製造をされている企業様向け 開発・設計・品質保証・製造・販売サービス部門の入社10年目くらいまでの技術者 部下を指導するリーダー・マネージャー
6	現場の管理と改善セミナー 5S コース 【開催終了】	9/27 (金) 9:30～16:40 神戸商工会議所	(一財)日本規格協会	<p>5S活動が企業にどのような影響を及ぼすかを正しく理解し、経営貢献可能な真の5S活動を実践して、5Sのハイレベル化を目指すために必要な考え方を学ぶコースです。経営に与える貢献度が評価できるような5S診断技法や失敗例や成功例も紹介します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 現場の管理と改善への道 ―今求められるものとは― 製造業と5S活動 KAIZEN活動と5S活動 5Sの進め方 5Sの診断 5Sと格闘している現場の改善事例 	<ul style="list-style-type: none"> 製造部門をはじめ全部門の品質システムなどの管理責任者 製造部門をはじめ全部門の品質管理ならびに標準化推進責任者 製造部門をはじめ全部門のQCサークルリーダー 製造部門をはじめ全部門の現場リーダー〔組長・班長・主任〕
7	働き方改革と生産性向上で持続的な成長へ！ 【開催終了】	10/8 (火) 10:00～16:00 神戸商工会議所	(株)エヌアイエスプラス	<p>本研修では、「働き方改革と生産性向上」の重要性を理解し、最新の情報と実践的なノウハウを学び、具体的な施策を立案・実行できるマネジメントスキルを習得、自社の課題解決に役立てることを目的とします。</p> <p>1.働き方改革と生産性の向上</p> <p>(ア) 働き方改革の背景と目的（働き方改革関連法） (イ) 生産性の定義と生産性向上のための施策</p> <p>(ウ) 2024年度雇用・労務関連の法改正トピック (エ) 関連助成金の活用方法</p> <p>2.働き方改革事例紹介</p> <p>(ア) 擬態的な働き方改革、業務効率化等の事例</p> <p>(イ) 自社への応用可能性の検討</p> <p>3.製造業における働き方改革と生産性の向上のアイデア出し（ワークショップ）</p> <p>(ア) 働き方改革と生産性向上の目標を設定</p> <p>(イ) 具体的な施策を立案し、アクションプランを作成</p> <p>4.生産性向上のためのマネジメントスキル（ワークショップ）</p> <p>(ア) コミュニケーションスキル・リーダーシップ</p> <p>(イ) パフォーマンス管理・ストレスマネジメント</p>	<ul style="list-style-type: none"> 役職者、管理者、次世代リーダー、人事総務担当者
8	作業改善研修 【募集終了】	11/27 (水) 10:00～17:00 神戸商工会議所	(有)大西マネジメント・ソリューション	<p>今こそIE手法を使いこなし、作業の問題発見と効果的な改善を進めましょう。</p> <p>あらゆるムダを見つける“眼”、改善する“腕”を高めるために有効な“IE手法による作業改善”を学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 今日の製造業の課題と各企業の取り組み IE手法による作業改善とIE七つ道具 稼働分析（ワークサンプリング）によるムダの発見／練習問題 時間分析による作業改善／フンドシ作成 	<ul style="list-style-type: none"> 製造部門の中堅～若手社員 製造現場のリーダークラス 製造部門管理者

				<ul style="list-style-type: none"> • 工程の分析と改善／流れ線図（動線）分析 • 動作分析による改善／動作経済の基本原則と事例紹介 • I E手法による作業改善の基本ステップ <p>ステップ 1：改善対象の選定、ステップ 2：現状分析、ステップ 3：改善案の作成、ステップ 4：改善案の実施・評価</p>	
9	JISQ9100 内部監査スキルアップ研修～課題発見型内部監査の勧め～ 【募集終了】	12/2 (月) 10:00～16:00 神戸商工会議所	(株)テクノソフト	<p>コンサルタント歴 20 年以上のベテランコンサルタントが講師を務め、わかりやすく解説します。</p> <p>また、演習を通じてワンランク上の内部監査の技術を習得して頂きます。</p> <p>1. 課題発見のための内部監査</p> <p>① トップマネジメントの方針に沿った内部監査 (監査基準に「品質目標」「マネジメントレビュー」での指示事項を含める)</p> <p>② 内部監査の強化 (適合性評価に顧客要求事項、有効性評価にプロセスのパフォーマンス指標を含める)</p> <p>①②のための監査チェックリスト作成演習を行います。(※演習ではグループ討論等を取り入れます)</p> <p>2. 「強固な QMS 構築のための JISQ9100 補足事項 (SJAC9068B : 2021) の紹介 (コンプライアンス教育、(品質) 不祥事・不正行為の防止、生データの管理 等を補足し推奨)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • JISQ9100 : 2016 内部監査員の方
10	品質保証まるわかりセミナー ～現場新人向け～ 【募集終了】	12/11 (水) 10:00～16:30 神戸商工会議所	名古屋品証研(株)	<p>航空・宇宙・防衛分野の品質保証の基礎を模型飛行機の制作を通して学ぶ体験型のセミナーです。</p> <p>グループにて模型飛行機の組立、製造に関わる各種記録の作成、テストフライトまでを行うことで参加者同士の交流やコミュニケーション能力の向上も期待できるセミナーです。</p> <p>【製造工程を模したグループワークショップ】(基本 4 名/1 グループで実施)</p> <p>① 受入検査：模型飛行機の素材の受入検査を実施</p> <p>② 工程表：製造工程を示す工程表について</p> <p>③ 検査指導票：検査手順などを示す検査指導票について</p> <p>④ 検査記録：検査記録について</p> <p>⑤ 模型飛行機の組立てと工程記録、検査記録の作成</p> <p>⑥ 成績書：成績書について</p> <p>⑦ テストフライト：完成した模型飛行機を飛ばしてみよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 航空・宇宙・防衛分野に係る新人社員・若手社員の方 • 製造に関する品質保証の基礎的な活動を学びたい、または学びなおしたい方 <p>※当セミナーは、現役の品質保証技術者/検査員による現場目線での講義です。ご受講者を希望される方にはその旨ご承知いただきたくお願い申し上げます。</p>
11	品質管理検定 3 級対応セミナー(2 日間) 【募集期間：11/12～12/6】	1/15 (水) 9:30～16:40 1/16 (木) 9:30～16:30 神戸商工会議所	(一財)日本規格協会	<p>品質管理検定 3 級レベル表のポイントを講義と演習を通して習得していただくコースです。</p> <p>単に合格を目指すだけでなく、品質管理、品質改善の重要性を再確認し、演習を通じて実際の業務への有用性を理解していただきます。</p> <p>【1 日目】</p> <p>第 1 章：はじめに QC 検定の目的と概要</p> <p>第 2 章：「QC4 級の手引き」の振り返り</p> <p>第 3 章：品質の概念、管理の方法</p> <p>第 4 章：QC 的ものの見方・考え方</p> <p>第 5 章：品質保証</p> <p>第 6 章：品質経営の要素</p> <p>第 7 章：データの取り方とまとめ方</p> <p>【2 日目】</p> <p>第 8 章：QC7 つ道具（管理図を除く）、新 QC7 つ道具</p> <p>第 9 章：統計的方法の基礎</p> <p>第 10 章：管理図</p> <p>第 11 章：確認テスト</p> <p>第 12 章：まとめと質疑応答</p> <p>※2 日間の講義の中でワークショップ（演習）を複数行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 品質管理検定 3 級を受験しようとお考えの方 • 業種、業態にかかわらず自分たちの職場の問題解決を行う全社員（事務、営業、サービス、生産、技術を含むすべて） • 短期間で集中して品質管理を学ばれたい方 <p><お申し込みはこちらから> https://forms.office.com/r/9U28FQbeXY</p> 

12	非破壊検査概論（2日間）	<p>2/18（火） 8:50～17:30</p> <p>2/19（水） 9:00～17:30</p> <p>加古川技術研修センター</p>	コベルコビジネス パートナーズ(株)	<p>非破壊検査の種類と特徴および用途を学び、内部傷検出法の超音波探傷試験（垂直探傷）、表面傷検出法の磁器探傷試験（溶接部の探傷）および浸透探傷試験（溶接部の探傷）を体験します。</p> <p>【1日目】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 非破壊検査概論、非破壊検査の目的、きずの種類 2. 超音波探傷試験、超音波の基礎 3. 垂直探傷による板厚測定（実習） 4. 超音波探傷試験の機器、探触子・探傷器の原理 5. 各部の測定（実習） 6. 垂直探傷法について 7. 円形平面欠陥とエコー高さ（実習） 8. 超音波厚さ計について 9. 斜角探傷、斜角探傷の特徴 10. その他の超音波探傷 <p>【2日目】</p> <ol style="list-style-type: none"> 11. 磁気探傷試験の原理 12. 磁石の磁束線の向き（実習） 13. 電流が作る磁界 14. 電流と磁界の向き（実習） 15. 磁化方法 16. 極間法による平板突合せ溶接部の探傷（実習） 非蛍光磁粉、湿式法 17. 浸透探傷試験による表面きずの検出法 浸透探傷の原理 18. 溶剤除去性染色浸透探傷試験（実習） 速乾式現像法による平板突合せ溶接部の探傷 	<ul style="list-style-type: none"> ・非破壊検査をこれから自身で実施する方 ・非破壊検査を依頼する担当者の方 ・非破壊検査の立会検査に従事する方 ・非破壊検査にご興味がある方
----	--------------	--	-----------------------	--	--

<研修への参加について>

- ・参加費無料
- ・1社3名まで申込可能
- ・研修受講後は「受講報告書」を提出いただきます。
- ・研修参加にあたり「良質な雇用による新規正社員就職者調査」への回答及び「兵庫県地域活性化雇用創造プロジェクト協議会」への参加登録が条件となります。

NIRO 航空・宇宙部の最新情報はこちらからご確認いただけます：<https://www.niro.or.jp/focus-area/aerospace/>

兵庫県地域活性化雇用創造プロジェクトホームページ（兵庫県運営）：<https://www.hyogo-jisedai.jp/>